

## APNのゴール



アジア太平洋地域の地球変動研究における地域間協力の支援



科学者と政策決定者との間に効果的な連携を築き、科学的知見を政策決定過程へ提供する。また市民の啓発につとめ、一般社会へもこれらの知見を広める

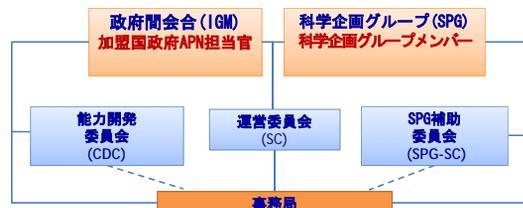
アジア太平洋地域における科学的・技術的能力開発と専門的知識と技術の移転



他の地球変動ネットワークや機関との協力



## APNの構成



APNは政策立案者（政府間会合：IGM）と科学者（科学企画グループ：SPG）との年次合同会議を中心に構成されています。このIGMがAPNの意思決定機関であり、事業・予算の審議や、科学企画グループの推薦に基づいて支援プロジェクトの選定を行い、研究、能力開発活動を含むAPNのさまざまな活動を承認します。運営委員会はAPNの中心的な管理運営機関です。事務局はこれら内部機関を専門的にサポートする役目を担っています。

政府間会合での決定事項を実施するにあたり、APNはCDC（能力開発委員会）とSPG-SC（SPG補助委員会）を設置し、そこから専門的助言を得ています。これらの委員会において研究および能力開発プロジェクトを評価し、公募により受理した提案書を一次審査し、SPGへ推薦します。

APNは地域支援型公募プログラム (ARCP) と能力向上支援プログラム (CAPaBLE) という二つの年次公募プログラムによってアジア太平洋地域での研究活動への助成・支援を行っています。

## 科学的課題

### 研究テーマ

- 気候変動と気候脆弱性
- エコシステム、生物多様性と土地利用
- 大気、陸域、海洋の変動
- 資源利用と環境の持続可能な開発への道筋

他にもAPNはさまざまな分野にまたがる問題、科学と政策の連携、地球変動の人的側面などに関する研究への支援を行っています



## 組織的課題

- 加盟国の積極的な参加
- 他の地球変動機関との連携
- 外部資金調達に関する取組
- 支援・広報活動を通じた新たな情報交換やパートナーシップの展開
- 加盟国や連携組織以外の政府や組織にも積極的に参加を促し、組織間の提携を強化する

